

蓮 沼 中 学 校

令和8年度 特別号
令和8年7月7日発行
大田区立蓮沼中学校
校 長 張替 健二

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

蓮沼中学校は、今年度よりコミュニティ・スクール（以下CS）となりました。（区の施策で8年度中には、区内全小中学校がCSになる予定です。）保護者・地域の皆様には、CSについてご理解いただき、教育活動に生かしていきたいと思っています。「CSになるとこれまでとどう違うのか？」・・・CSについて理解促進のため、背景や経緯・目的等を説明いたします。

①コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは

＜学校運営協議会が設置された学校＞のことを言います。

そして、＜地域とともにある学校＞を目指すための仕組みです。

背景には…

急激な社会の変化に伴い、学校の課題が複雑化・多様化 地域社会のつながりが希薄化

があります。



②CS とはなにか？

学校・地域・保護者などが集まり、地域のこどもたちのために、

【一緒に話し合う会】をつくった学校

これが、＜学校運営協議会＞です。

※年6回開催

なので、この会のキーワード①は、
「話し合い」となります。



③CS によって推進していくこと

【地域とともにある学校づくり】

学校の目標を共有し地域と一体となつてこどもたちを育む

【学校を核とした地域づくり】

ともにこども(将来の担い手)を育て、ともに地域を創る

を推進します！！

④CS になると何が変わるのか？

＜つながり＞のある話し合いの場ができる

※各学期2回、年6回開催します！

人とのつながり・時間のつながり・内容のつながり

☆ 【学校・保護者・地域の話し合い】が大切です。※新しい活動をしなければならないわけではありません。

☆ 【何のために】という目標を共有したうえでの取組です。※地域全体でこどもたちのために活動します。

☆ 取組の拡充だけでなく、活動内容や役割の見直し【整理・統合・廃止】についても話し合います。

実現に向けての「話し合い」にするためのキーワード②は、「熟議」です。

＜熟議とは…＞ 多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら、課題解決を目指す対話のこと。



⑤CS が目指す蓮中生の支援とは

蓮中生の＜頑張り＞を支えます！ 蓮中生の＜やりたい＞を支えます！

【活動例】

- 学習支援(キャリア教育・各種検定の実施・補習教室運営・部活動支援など)
- 環境整備(校内外作業支援など)
- 地域防災(災害対応支援・安全管理(見守り)など)



☆ 【お知らせ】 CS を推進するためのコーディネーターを募集しています！（保護者・地域は問いません）